

識者が語る 満足UP  
ポイント

一般社団法人日本子育て支援協会



岩本久実子 講師

パパママキッズ婚を目的とした子連れカップルの打ち合わせは、通常のカップル2人のものとはオペレーションも変わってくる。打ち合わせの際、重要なこととは。

一般社団法人日本子育て支援協会の講師・岩本久実子氏によると、パパママキッズ婚の打ち合わせは、来館前からすでに始まっているという。

「子連れでの打ち合わせと分かった段階で、事前にアクションを起こす必要があります。月齢はいくつか、性別は

## 子供連れの不安感を解消すれば 即決につながる可能性も高まる

どちらか、ベビーカーで来館するのか、昼寝の時間は設けたいのか、子どもの好きなキャラクターは何か、などありとあらゆることを聞いておきます。万全の準備で打ち合わせに望む必要がありますし、それがカップルの安心にも繋がるでしょう。」(岩本氏)

当日は、実際に受け入れ態勢が整っているかが重要だ。子供用イスの準備や、飽きてしまった時のおもちゃやDVDなどが、例として挙げられる。

「来館前からのメール、電話での打ち合わせも含め、当日のウェルカムな態勢を示すことにより、カップルの安心感は飛躍的に大きくなります。子連れで式場を回るのが大変ということもあり、印象

がよければ即決に繋がる可能性も出てきます。」(岩本氏)

打ち合わせの際は、祖父母など、誰か子どもを見ていられる人に同席してもらうことも一つの案だ。子どもをあやしてくれる人がいることにより、打ち合わせに集中ができる。また、祖父母からの提案などで、単価アップに繋がるケースも見られるという。

「『パパママキッズ婚』とは言っても、子どもだけでなく、新婦にも1人の女性としてスポットを当てる必要があります。産前・産後の気持ちの変化や、趣味など、何でも構いません。親身になって新婦の話に耳を傾け、会話を楽しむことにより、安心感を持って当日を迎えられるのです。」(岩本氏)